

3年生2月時の国家試験対策について

2026年2月2日

国家試験対策の本質

- 3年生までのすべての知識が問われる。
 - 膨大な知識を短期間で復習する必要がある。
 - 期間はこの2月、実習居残り期間の2ヶ月、8月、実習後の11月～1月（その間に臨床実習、卒業研究、就職活動を行う）。
- 理学療法士国家試験受験を経験した学生はいない。
 - 学習法のノウハウを色々試している時間はない。
 - 最も効率の良い学習法（正解）を大学は提示する。
- 上記を踏まえ、いかに継続的に内容を濃くできるかがポイント。

2月国家試験対策の目的

- 学習のコツを掴む。
 - グループで学習方法を共有する。
 - 独学には誰でも必ず偏りがある。
 - どこを重点的に、どの程度深掘りするかバランス感覚を養う。
- 基礎知識習得
 - 個人でやるべきタスクをこなす。
 - 知識量には個人差がある。
 - 3年間のサボった分は自己責任で補う。

2月国家試験対策の進め方

- 4週間、月～金曜日の1～4限目まで実施する（2/2～2/26；祝日等除く）。
- 日毎に、指定された範囲の過去問を題材とする（PDFで配布）。
- 日直班はタイマーをセットし、マイクで開始の合図をする。
- 90分1サイクルで以下のタイムテーブルとする（1日4サイクル実施）。
 1. 問題を解く（20分）
 - 全問解けなかったとしても25分でやめる。
 2. 答え合わせ（10分）
 - manabaに提示された解答を確認し、各自で答え合わせをする。
 - 時間内で解いた問題数、正答数を指定のURLにアクセスし、入力する。
 3. グループディスカッション（25分）
 - 解いた問題で、重要と思われるキーワード、覚えるべき項目などを確認し合う。
 - この単語は何度も出てくるから、絶対に覚えないとイケないよね。
 - この問題のこの部分が間違えやすいよね。
 - この問題のこの部分は複雑でわかりにくいよね。
 - ここは優先順位で後回しにしてもいいんじゃない。など
 4. 個人学習（30分、チャイムまで）
 - グループディスカッションを元に、①覚える、②理解する、ための学習を集中して行う。
 - 関連する教科書等を持参する。

進め方の注意点

- 全ての範囲を一回で網羅することは難しい。
- 時間内に優先順位をつけて、少しずつでも何かしら暗記・理解する。

模擬試験について

- 2月2日（月）および2月26日（木）に実施する。
- 2月26日の模擬試験で7割以下の学生は、7割以上を獲得するまで、再試験を行う。

ルールについて

- 無断欠席遅刻厳禁。
- やむを得ない場合は、必ず事前にmanabaの個別コレクションで連絡する。

やるべきことをやり、助け合う
